一般口演

11 月 13 日（木） 08:40 ～ 09:40 第 7 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room G）

[O01]（基礎）ヒト由来細胞・バイオマーカー

座長：小林 和人 福島県立医科大学医学部
森信 繁 広島国際大学健康科学部心理学科

O01-1 **患者 iPS 由来神経系細胞を用いた 3q29 領域欠失の分子病態解析**

東京農業大学大学院 生命科学研究科 河野翔太郎 他

O01-2 **自閉スペクトラム症患者 iPS 由来神経系細胞を用いた 2p16.3 領域欠失の分子病態解析**

東京農業大学大学院 生命科学研究科 片山 沙香 他

O01-3 **精神神経疾患の神経画像における Normative Modeling：方法論的多様性と標準化に関する系統的レビュー**

東京大学 高松 直岐 他

O01-4 **精神疾患における感情認識障害の評価に向けた Tokyo Affective Voices（TAV）の開発と妥当性検証**

日本医科大学多摩永山病院 精神神経科 /
日本医科大学医学部大学院 精神・行動医学分野 肥田 道彦 他

O01-5 **安静時脳波の複雑性に基づく統合失調症 Subtype 分類と Subtype 別分子基盤の解明**

宮崎大学医学部医学科 玉田 達大 他

11 月 13 日（木） 08:40 ～ 09:40 第 8 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room H）

[O02]（臨床）不安症・その他 1

座長：浅見　剛　横浜市立大学大学院医学研究科 精神医学
柳　雅也　近畿大学

O02-1 **The epigenetic investigation of human induced microglia-like (iMG) cells derived from patients with post-operative delirium after liver transplant surgery**

Department of Psychiatry and Behavioral Sciences, Stanford University / Department of Neuropsychiatry, Hyogo Medical University　山西　恭輔　他

O02-2 **トラウマ体験に伴う侵襲的想起への防衛として強迫行為を呈した強迫症の一例**

滋賀医科大学精神医学講座　朝倉　大志　他

O02-3 **神経発達症を伴う強迫症患者を対象とした神経免疫学的、分子生物学的研究**

兵庫医科大学　精神科神経科学講座　櫻井　正彦　他

O02-4 **ソーシャルメディアによって高まるゲーム欲求とその抑制に関する神経基盤の検討**

東京科学大学　大学院　医歯学総合研究科　精神行動医科学分野 / 国立研究開発法人　量子科学技術研究開発機構　量子生命科学研究所 / 奈良県立医科大学　精神医学講座　藤本　侑花　他

O02-5 **精神科領域に特化した CRC 等の教育プログラム構築に向けた学習ニーズの分析**

桶狭間病院藤田こころケアセンター　坪井　宗二　他

11 月 13 日（木） 09:40 ～ 10:40 第 7 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room G）

[O03]（基礎）発達障害

座長：高田　篤　理化学研究所・脳神経科学研究センター分子精神病理研究チーム
松﨑　秀夫　福井大学子どものこころの発達研究センター

O03-1 **ADHD 病態形成における中脳ドパミン神経細胞の分化成熟障害の解析**

星薬科大学　薬理学研究室　岡崎　陸　他

O03-2 発達障害に対するエピゲノム治癒戦略の有効性

杏林大学医学部病態生理学　中山　高宏　他

O03-3 *IGF1* 遺伝子イントロンリピート異常伸長が自閉スペクトラム症の分子病態に及ぼす影響

大阪大学大学院　医学系研究科　精神医学教室　魚住　亮太　他

O03-4 神経発達障害モデルマウスを用いた集団行動解析

東北大学大学院医学系研究科　越智　翔平　他

O03-5 初生雛の ASD 様障害の発症機構

北海道大学理学研究院 / 北海道医療大学薬学部 /
北海道医療大学先端研究推進センター /
University of Trento, Center for Mind/Brain Science　松島　俊也　他

11 月 13 日（木）　09:40 ～ 10:40　第 8 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room H）

[O04]（臨床）統合失調症 _1

座長：新開　隆弘　産業医科大学精神医学教室
髙野　晶寛　ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 メディカル部門

O04-1 抗精神病薬治療継続中の再発 (BAMM) 後の治療的介入と転帰：後方視的カルテ調査

山梨県立北病院　三澤　史斉　他

O04-2 統合失調症者におけるメタ記憶障害に関する fMRI 研究

九州大学大学院医学研究院 精神病態医学　甲斐　直路　他

O04-3 クロザピン服用患者での白血球・好中球数の推移および関連因子に関する研究

明生病院薬局　森田　和弥　他

O04-4 統合失調症における内因性ガンマバンドオシレーションの適応的な調整不全

独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター / 九州大学医学研究院精神病態医学　光藤　崇子　他

O04-5　脳波のエントロピーによる統合失調症の感情抑制における異常の検知

九州大学医学部精神科　中西翔一郎　他

11 月 13 日（木）　13:10 ～ 14:10　第 7 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room G）

[O05]（基礎）気分障害・統合失調症

座長：橋本　恵理　札幌医科大学医学部 神経精神医学講座
山口　拓　長崎国際大学薬学部薬物治療学研究室

O05-1　臨床・基礎研究のクロストーク：産後うつ予測バイオマーカーとしてのトリプトファン代謝物

藤田医科大学大学院医療科学研究科レギュラトリーサイエンス分野　坂田　昂駿　他

O05-2　周産期うつ病が幼児の自閉スペクトラム症関連特性リスクに及ぼす性差

東北大学医学研究科精神神経学分野　兪　志前　他

O05-3　プラズマローゲン摂取によるヒトの精神症状および動物行動への効果の検討

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター　小川眞太朗　他

O05-4　統合失調症の高リスク遺伝子 XPO7 変異による病態メカニズムの解析

東京科学大学　精神行動医科学分野　豊田　早織　他

O05-5　小児期逆境と神経性やせ症の関連および介在メカニズムの検討：基礎と臨床の双方向性研究

北海道大学大学院医学研究院　神経病態学分野精神医学教室　櫻井　遥香　他

11 月 13 日（木） 13:10 ～ 14:10 第 8 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room H）

[O06]（臨床）うつ病

座長：香月あすか　社会福祉法人二丈福祉会
北島　剛司　藤田医科大学医学部精神神経科学講座

O06-1 一般精神科臨床における向精神薬服用と精神疾患合併妊婦や児のアウトカムとの関係

滋賀医科大学 精神医学講座　山崎　遥　他

O06-2 うつ病の診療に対するガイドライン講習の効果
—施設と医師の講習受講状況による影響—

北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野 精神医学教室　堀之内　徹　他

O06-3 うつ病患者における簡易抑うつ症状尺度（QIDS）と体組成指標の経時的変化およびその臨床薬理学的関連の検討

関西医科大学精神神経科学講座　山根　快斗　他

O06-4 薬物動態解析を基盤としたパロキセチンの治療反応性予測モデルの構築
ー抗うつ薬の血中濃度測定の臨床的意義を再考するー

熊本大学大学院生命科学研究部薬物治療設計学講座 / 獨協医科大学精神神経医学講座　重留　啓壱　他

11 月 13 日（木） 14:10 ～ 15:10 第 7 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room G）

[O07]（基礎）アルツハイマー病・神経変性疾患

座長：髙野　晴成　国立精神・神経医療研究センター脳病態統合イメージングセンター
波田野　琢　順天堂大学医学部 神経学講座

O07-1 多発性硬化症モデルにおける IRF8 の発現動態変化と局在：
病態との関連について

藤田医科大学・大学院医療科学研究科・レギュラトリーサイエンス分野　小鹿　晴登　他

O07-2 アミロイドβ 1-40、1-42 オリゴマーがヒストン遺伝子発現に与える影響

愛媛大学大学院医学系研究科　精神神経科学講座　山内　渉

O07-3 新規 APNmAb005 モノクローナル抗体からなる高分子オリゴマータウ特異的酵素免疫測定法による高分子オリゴマータウ分子種の検出とヒト脳前頭葉でのブラークステージ 5 および 6 での劇的な増加

アプリノイアセラピューティクス株式会社　福元　宏明　他

O07-4 GSK-3 βの不活性化を介したアミロイドβ誘発神経毒性に対するエルゴチオネインの保護効果

高崎健康福祉大学薬学部　中道　範隆　他

O07-5 プロポリスとメマンチンの併用適応によるうつ様症状改善効果

東北大学大学院薬学研究科医薬品開発研究センター　松本　和奏　他

11 月 13 日（木）　14:10 ～ 15:10　第 8 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room H）

[O08]（臨床）統合失調症 _2

座長：諸川由実代　西毛病院臨床医学研究センター
山内　崇平　奈良県立医科大学

O08-1 統合失調症の病態仮説間の関連性を検討する

滋賀医科大学 精神医学講座　礒村　禎昭　他

O08-2 多施設脳波データを用いた統合失調症における治療反応性と位相振幅カップリングとの関連性：データ駆動的アプローチによる予備的探索研究

慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室 /
熊本大学大学院生命科学研究部神経精神医学講座 /
武里病院　新井　脩泰　他

O08-3 統合失調症患者におけるガイドライン一致率と薬原性錐体外路症状との関連

国立精神・神経医療研究センター　精神保健研究所　精神疾患病態研究部 /
東京慈恵会医科大学　精神医学講座　森　啓輔　他

O08-4 治療抵抗性統合失調症に対するクロザピン反応性に関連する臨床因子の検討：Early/Late 分類およびドパミン過感受性精神病の有無による比較解析

千葉大学医学部附属病院 / 千葉大学大学院医学薬学府　岡田　和樹　他

O08-5 統合失調症の脳構造変化パターン分類の妥当性および信頼性検討

東京大学大学院総合文化研究科　孔　令辰　他

11 月 13 日（木）　16:40 ～ 17:40　第 7 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room G）

[O09]（基礎）うつ病・抗うつ薬

座長：金田　勝幸　金沢大学医薬保健研究域薬学系
永井　裕崇　自治医科大学医学部解剖学講座組織学部門

O09-1 ケタミンの抗うつ効果を延長するメカニズム

横浜市立大学大学院医学研究科　中島　和希　他

O09-2 エンリッチ環境下飼育での抗うつ効果はインテグリンαvβ3/β5受容体を介したミクログリアの表現型変化による新生神経のシナプス形成促進が関与する

藤田医科大学 大学院医療科学研究科 レギュラトリーサイエンス分野 /
藤田医科大学 精神・神経病態解明センター　長谷川眞也　他

O09-3 ニコチン性アセチルコリン受容体を標的とした治療抵抗性うつ病の治療応用

東北大学大学院薬学研究科　森口　茂樹

O09-4 ビス（ヘテロアリール）スルフィド誘導体による認知機能改善効果

東北大学大学院薬学研究科医薬品開発研究センター　遠藤　成珠　他

O09-5 前頭前皮質における加齢依存的な終末糖化産物の産生増大を介した老人性うつ様症状の発症メカニズム

Research Center for Pharmaceutical Development,
Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Tohoku University　稲垣　良　他

11 月 13 日（木） 16:40 ～ 17:40 第 8 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room H）

[O10]（臨床）その他 _2

座長：舘野　周　日本医科大学大学院医学研究科 精神・行動医学分野
山森　英長　JCHO 大阪病院

O10-1 健常者における AMPA 受容体 PET と脳波の相関パターン解析：部分最小二乗回帰を用いた探索的検討

宮崎大学医学部　小宮菜々子　他

O10-2 マスキング条件下における聴性脳幹反応の神経活動と神経突起配向分散および密度イメージングの関係：自閉スペクトラム特性への影響

奈良県立医科大学　医学部　医学科　臨床教育　精神医学　柏田　夏子　他

O10-3 うつ状態における双極性障害と大うつ病の脳動態構造の差異：安静時 fMRI を用いたエネルギー地形解析
Brain Dynamic Differentiation of Depressive States in Bipolar and Major Depression: An Energy Landscape Analysis of Resting-State fMRI

東京科学大学医歯学総合研究科　閻　煜琦　他

O10-4 拡散強調画像を用いた双極症の認知機能障害に関する生理学的基盤の検討

順天堂大学医学部精神医学講座 / 順天堂浦安病院メンタルクリニック科　永井　康仁　他

O10-5 新規 PET トレーサー [^{11}C]K-2 を用いた AMPA 受容体定量法の検討と精神疾患のシナプス病態の可視化

横浜市立大学医学部生理学教室　波多野真依　他

11 月 13 日（木） 17:40 ～ 18:40 第 7 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room G）

[O11]（基礎）グリア関連

座長：大野　行弘　大阪医科薬科大学薬学部、薬品作用解析学研究室
中村　庸輝　広島大学大学院医系科学研究科 (薬)

O11-1 プロテアーゼの欠損による髄鞘過形成とネグレクト行動の誘発

旭川医科大学医学部解剖学講座機能形態学分野　扇谷　昌宏　他

O11-2 マウス海馬の Teneurin-4 の減少によるオリゴデンドロサイトの分化障害を介するうつ様行動の誘導作用

富山大学学術研究部薬学・和漢系・薬物治療学研究室　杉森祐一朗　他

O11-3 前頭前皮質での NG2 グリアの活性化は神経活動低下ならびにうつ様行動を惹起する

藤田医科大学大学院医療科学研究科・レギュラトリーサイエンス分野　成岡　佑太　他

O11-4 慢性コルチコステロン暴露マウスにおける TMEM119 発現パターンによるミクログリア亜集団解析と不安様行動

防衛医科大学校　精神科学講座　古賀　農人　他

O11-5 iMG (induced microglia-like) 細胞を用いた抗うつ薬 Escitalopram のミクログリアに与える影響の評価

九州大学大学院医学研究院精神病態医学分野　日吉　恵都　他

11 月 13 日（木）　17:40 ～ 18:40　第 8 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room H）

[O12]（臨床）その他 _3

座長：大谷　浩一　医療法人敬愛会尾花沢病院精神科
三原　一雄　宇治おうばく病院 / 琉球大学大学院精神病態医学講座

O12-1 小児のサプリメント摂取に伴う有害事象発現要因とは：ケアギバーの食品選択行動解析

福島大学 食農学類　種村菜奈枝

O12-2 妊娠前からの母親の発酵食品の継続摂取が 4 歳児または 5 歳児の睡眠の質に与える影響

福島大学 食農学類 / 福島大学 食農学類 発酵醸造研究所　種村菜奈枝　他

O12-3 新規不眠症治療薬・ボルノレキサントの翌朝への持ち越し効果の検討（平衡機能・認知機能への影響）

大正製薬株式会社　医薬開発本部　宮崎　悠介　他

O12-4 神経性やせ症患者におけるセルフコンパッションと自殺念慮の関連

北海道大学大学院医学研究院 神経病態学分野精神医学教室　宮野　史也　他

O12-5 検索行動ログにみる災害後の心理的不調の兆候と支援ニーズ時期の可視化

福島大学食農学類 / 岩手大学大学院連合農学研究科 /
宇都宮大学 保健管理センター / 千葉大学大学院医学研究院 精神医学　種村菜奈枝　他

11 月 14 日（金） 08:40 ～ 09:40　第 7 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room G）

[O13]（基礎）疼痛関連・神経回路・神経伝達物質

座長：徳山　尚吾　神戸学院大学薬学部
吉野　敦雄　広島大学保健管理センター／脳・こころ・感性科学研究センター

O13-1 末梢性 μ オピオイド受容体の阻害によるモルヒネ鎮痛耐性形成下の神経ペプチド発現変動の解析

星薬科大学 薬理学研究室 /
国立がん研究センター研究所 がん患者病態生理研究ユニット　濱田　祐輔　他

O13-2 慢性疼痛関連 *HS3ST4* 遺伝子一塩基多型領域は、疼痛関連転写因子存在下、転写プロモーター活性を有する

公益財団法人 東京都医学総合研究所 依存性物質プロジェクト /
国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ウイルス第一部　大岡　静衣　他

O13-3 慢性疼痛下における認知機能障害の基幹メカニズム解明を目的としたファイバーフォトメトリー法による海馬アセチルコリン遊離応答の解析

和歌山県立医科大学薬学部　小林　侑誠　他

O13-4 PRRT2 によるグルタミン酸作動性シナプスを介した線条体ドーパミン放出制御機構

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科　ゲノム創薬学　八田　大典　他

O13-5 デクスメデトミジンがメタンフェタミン誘発性高体温を抑制する機序の解明

自治医科大学精神医学講座　岡田　剛史　他

11 月 14 日（金） 08:40 ～ 09:40 第 8 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room H）

[O14]（臨床）統合失調症 _3

座長：川嵜　弘詔　医療法人尚人会・阿多病院
猿渡　淳二　熊本大学大学院生命科学研究部

O14-1 身体疾患で入院した高齢患者における抗精神病薬新規処方と退院時継続に関する実態調査：後方視的観察研究

日本医科大学武蔵小杉病院 薬剤部　山本　佳奈　他

O14-2 クロザピン導入後における血中濃度と効果および副作用の検討
～クロザピン、ノルクロザピン血中濃度と炎症性マーカーとの関連について～

更生会　こころホスピタル草津　中村　優　他

O14-3 クロザピン使用に関連する脳波変化とてんかん発作の関連について
～当科の過去 14 年分の導入症例における電流源密度に基づいた解析と考察～

大阪大学医学系研究科　平島　温也　他

O14-4 クロザピン誘発性流涎症の重症度に関連する因子の検討

千葉大学医学部附属病院　薬剤部　築地茉莉子　他

O14-5 薬剤師による情報提供がパリペリドン 3 か月製剤導入に与える影響

山梨県立北病院　西山　侑希　他

11 月 14 日（金） 09:40 ～ 10:40 第 7 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room G）

[O15]（基礎）モデル動物・新規手法

座長：北岡　志保　兵庫医科大学医学部薬理学講座
小清水久嗣　藤田医科大学

O15-1 非定型抗精神病薬が性欲減退に及ぼす影響の比較と，そのメカニズムの解明：ゼブラフィッシュを用いた検討

横浜市立大学医学部精神医学教室　篠川　佳音　他

O15-2 Ouabain 投与による ICR マウス双極性障害モデルの作成と系統間比較

藤田医科大学・医療科学部・レギュラトリーサイエンス分野　井勝　明李　他

O15-3 特発性過眠症モデルマウスにおけるヒスタミン代謝酵素阻害薬の治療効果について

北海道大学大学院医学研究院　神経薬理学教室　吉川　雄朗　他

O15-4 散瞳剤と明暗箱を用いた視覚過敏マウスモデルの研究

福岡大学医学部精神医学教室　廣田　匠吾　他

O15-5 高齢 L1-EGFP マウスにおける精巣での LINE-1 転移活性の評価

熊本大学大学院生命科学研究部分子脳科学講座　赤嶺　圭哉　他

11 月 14 日（金）　09:40 ～ 10:40　第 8 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room H）

[O16]（臨床）その他 _4

座長：宮崎　哲治　川崎医科大学 精神科学教室
安川　節子　熊本ファミリーメンタルクリニック

O16-1 側頭葉硬化症患者における大脳皮質パルブアルブミン陽性ニューロン密度の低下

国立精神・神経医療研究センター臨床検査部 / 東京大学医学部附属病院精神神経科　水谷　真志　他

O16-2 依存症横断的な神経代謝異常の探索

慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室　水鳥　俊　他

O16-3 前頭葉の粗大な陳旧性脳血管障害を背景に不安症状を呈した器質性不安障害に対して、エスシタロプラムが奏功した 1 例

東京女子医科大学病院神経精神科　外山　皓喜　他

O16-4 慢性疼痛患者の楔前部高血流は、ADHD 治療薬による痛みと認知機能の改善を予測するバイオマーカーとなり得る

東京大学医学部附属病院 麻酔科・痛みセンター　笠原　諭　他

O16-5 視床室傍核のオキシトシン受容体陽性細胞による社会性と恐怖記憶制御：マウスとヒトを用いた神経回路および構造的関連の解析

奈良県立医科大学　健康管理センター / 奈良県立医科大学　精神医学講座　山室　和彦　他

11 月 14 日（金）　13:10 ～ 14:10　第 7 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room G）

[O17]（基礎）不安・社会性・ストレス関連

座長：泉　剛　北海道医療大学薬学部臨床薬理毒理学
酒井　規雄　広島大学大学院医系科学研究科

O17-1 P2X7 受容体作動薬 BzATP は腹側海馬を介して不安を誘導する

北里大学薬学部薬理学教室　岩井　孝志　他

O17-2 オキシトシン感受性右側迷走感覚神経による抗不安・社会性向上作用

京都府立大学 大学院生命環境科学研究科 動物機能学研究室　射場　拳虎　他

O17-3 社会性・共感性を制御する小脳の生理学的・病態学的機能解明

金沢大学子どものこころの発達研究センター　基礎・橋渡し研究部門　藤田　慶太　他

O17-4 背側縫線核セロトニン神経集団による報酬量分布の脳内表現とストレス・抗うつ薬投与による影響

京都大学大学院薬学研究科 / 大阪大学大学院薬学研究科　堀　遥音　他

O17-5 正中縫線核セロトニン神経の不快情動制御における投射領域による差異の解明

京都大学大学院薬学研究科 / 大阪大学大学院薬学研究科　森下　雛子　他

11 月 14 日（金） 13:10 ～ 14:10 第 8 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room H）

[O18]（臨床）統合失調症 _4

座長：稲田 俊也 埼玉医科大学神経精神科
篠崎 和弘 浅香山病院臨床研究研修センター

O18-1 **側脳室拡大（Enlarged Ventricle: EV）と認知機能障害（Cognitive Impairment: CI）がある EVCI 患者の認知機能プロファイル**

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神疾患病態研究部 松本 純弥 他

O18-2 **統合失調症の診療に対するガイドライン講習の効果 —施設と医師の講習受講状況による影響—**

北海道大学大学院医学研究院神経病態学分野 精神医学教室 堀之内 徹 他

O18-3 **さいがた医療センターにおける側脳室体積拡大に認知機能障害が伴う精神疾患（EVCI）症例の検索**

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部 /
独立行政法人国立病院機構さいがた医療センター 石丸 直樹 他

O18-4 **統合失調症の脳形態による分類と治療反応性との関係**

慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室 髙橋 航来 他

O18-5 **重症度の連続体としてのクロザピン誘発性炎症のコンセプト**

東北大学大学院医学系研究科精神神経学分野 / こだまホスピタル 菊地 佑樹 他

11 月 14 日（金） 14:10 ～ 15:10 第 8 会場（国立京都国際会館 本館 1F Room H）

[O19]（臨床）その他 _5

座長：鈴木 利人 順天堂大学越谷病院メンタルクリニック
須田 顕 横浜市立大学附属市民総合医療医療センター精神医療センター

O19-1 **潰瘍性大腸炎に伴う関節炎の疼痛を持つ抑うつ状態の患者に対してデュロキセチンが有効であった一例**

鳥取大学医学部脳神経医科学講座 精神行動医学分野 松尾 諒一 他

O19-2 妊娠期軽躁状態におけるアリピプラゾール持効性注射剤単剤の効果：共同意思決定による治療選択

聖マリアンナ医科大学神経精神科学教室　小口　芳世　他

O19-3 短期精神症の診断から約１年後に前頭側頭型認知症の診断に至った一例

滋賀医科大学精神医学講座　柴田　和輝

O19-4 カタトニア出現時の自律神経活動：統合失調症の２症例における皮膚コンダクタンスと心拍変動を用いた分析

静岡済生会総合病院精神科　榛葉　俊一

O19-5 転移性脳腫瘍に起因する激しい精神症状に対してブロナンセリン貼付剤が奏功した一症例

国立がん研究センター中央病院　精神腫瘍科　山口　順嗣　他